

# 溪声

かんきょう高原いんふお

Vol.45

H25.1.3発行

発行/株式会社 神岡衛生社



本年もどうぞよろしくお願い致します



株式会社神岡衛生社  
代表取締役社長 南 伸一



新年あけましておめでどうございませう。

皆さま方には、お健やかに平成二十五年の初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年も皆さま方のご支援をいただき、一年の業務を無事に終えることが出来ましたこと、心より厚く感謝申し上げます。

間もなく東日本大震災から二年が経とうとしております。当時日本人の執った冷静な行動は、世界中から称賛されるものでしたが、反面この震災は、現代社会の行き過ぎた個人主義や物欲的生活を見直しなさい、と言う神様の警告ではないかとも言われました。その警告に気付き、日本は「和」の精神を取り戻す方向に大きく舵を切ったように見えました。少しづつ元に戻っているように感じます。

また、別の問題として、日本とアジア諸国との関わりについても問題が浮かび上がってきました。

大正から昭和にかけての思想家、安岡正篤先生の主著「日本精神の研究」に「日本民族の自覚」と題して、次のような文面があります。

「今、日本が眼(ま)のあたり非常な難局に臨んで居ることは国民の何人もが齋(ひと)しく自覚して居るところである。日本国家として人格的躍進を為すは今である。日本民族が其の精神的威力を試練するのは今である」とあります。本書は大正時代に書かれたものでありますが、現代を見通したところではないかと思えます。

日本人本来が持っている、日本人としての細胞に刻まれたDNAを目覚めさせることが、これからの復興と、アジア地域での日本の役割に必要なことなのではないでしょうか。

弊社も、基本に戻り、自分たちの役割と責任を自覚し、日々の業務に邁進して参る所存でございます。

この「かんきょう高原いんふお」も発刊から今年で十一年目を迎えることができました。ご愛読いただいている皆さまに、心より御礼申し上げます。

本年も何卒ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

皆さま方の益々のご発展とご健康をお祈り申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。







新年あけましておめでとうございます

## 業務課

日頃は、皆様方のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

業務課は、し尿汲取り、浄化槽清掃等を通じて地域の環境を守るとともに、設備工事を通じて、ご家庭での快適な生活環境を提供しております。

本年も、課員一同頑張りますので、よろしくお願いいたします。



## 廃棄物課

日頃は、ごみの分別等についてご理解、ご協力いただきありがとうございます。廃棄物課は、神岡町・上宝町・奥飛騨温泉郷地内のごみ回収を行っております。

ごみの分別について、分からないことがございましたら、収集員にお尋ねください。

今後も皆様にご協力頂き、ごみの収集に努めてまいります。

本年もよろしくお願いいたします。



## メンテナンス課

私たちメンテナンス課は、浄化槽点検や下水道終末処理場の維持管理を中心に、水環境に係わる業務を行っております。また、ご家庭の換気扇やお風呂清掃などのハウスクリーニング、貯水槽清掃、店舗内清掃など、さまざまな清掃業務も行っております。

本年で4年目を迎える墓石清掃も、お客様に大変喜んでいただき、この仕事をさせていただいている事に誇りと使命感を感じております。

本年も『お客様のために』を合言葉に、すばやい対応と最高のサービスを目指し、さらなる技術の向上に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。





## 総務課

総務課は、電話応対や営業活動を主に、お客様、取引先の皆さまとお付き合いをさせていただいております。

より良い接遇・サービスをお客さまに提供できますよう努めてまいります。「こんなことしてもらえるかな？」等のご要望がございましたら、お気軽にご相談下さい。

どうぞ本年もよろしくお願いいたします。



## 分析課

分析課は、飛騨地域の下水処理場や浄化槽、工場排水、貯水槽飲料水、温泉成分、浴槽水などの水質分析を行っています。水環境を守るために、水質分析を通じて地域の水環境の保全に貢献できるよう、業務に邁進してまいります。

本年もよろしくお願いいたします。



このコーナーでは、当社の社員が、環境衛生の仕事の現場で見たこと、感じたこと、あるいは仕事に関係のない趣味の世界を、交代で思いつくままに書き綴っていきます。



## 「子供の成長に感謝」

●平成9年入社 総務課営業係所属 **石田 利明** (いしだ としあき)

我が家の長女は、昨年の四月から親元を離れ、美容院に住み込みで働き始めました。オーナー夫婦から毎晩のように罵声を浴びせられているそうです。さすがに我慢できなくなったようで、八月に「九月二日に迎えに来て!」と涙声で電話がありました。なぜ九月なのかと聞くと、「先輩の国家試験が終わるまでは迷惑がかかるから、我慢して頑張る」そうです。頑張っている娘にこれ以上頑張れとは言えず、「迎えに行くからね」と伝えました。その当日の朝早く、娘から電話があり、「やっぱり、絶対に負けたくないから、頑張ってここにおるね!」と言います。私は、「大丈夫かい。本当に無理だと思ったら帰っておいで」としか言えませんでした。中高六年間の部活で培った頑張りが出たのかと、一つ成長した子供に頭が下がりました。

それから二ヶ月が過ぎ、娘と会える時間ができ、束の間の家族のひとときを過ごしました。ショッピングセンターで衣類を選び、まだ見習いで少ししか貰っていない給料の中から、「お父さんお母さん、私が買ってあげるね」と会計に並んだ後姿を見ながら、胸が熱くなりました。

子供の成長と共に、親も沢山勉強させられています。家族みんなが成長し続けていければと思います。子供たちには心から感謝しています。ありがとう。





# しあわせになる条件 その26

新しい年の幕が開きました。日本にとっても世界にとっても、厳しい試練の年の始まりの予感がします。『人は何のために生まれてきたのか？それはしあわせになるために他ならない』それなのに何ゆえ人は、しあわせを手にした実感が持てないのだろう。確かな答えはないかもしれませんが、結果ではなく、そのプロセスにこそ価値があると考えています。

今年も折々に気づいたことをお伝えすることにより、皆様はその答えに出会って頂けることを願っています。

先日、キャリアアップのため転職しようとしている30代後半の女性に出会いました。新しい道にベクトルを合わせた途端、今までのことが光を失い、毎日が嫌で嫌でたまらなくなったと言うのです。「こんなやる気のない無能な上司のもとで、汲々として働いてきたのか。こんな出来の悪い部下を動かそうと、躍起になっていたのか。そう思うと全てが許せなくなり、残務整理をしながらイライラが募ってどうしようもなくなる！」眉間にしわを寄せながら一気に不満を吐き出している彼女を見て悲しくなりました。確かにその通りかもしれませんが、その中で生活が保障され、仕事の能力を磨き、お客様との接点の中でやりがいを感じたことも少なからずあったはず、何よりも今キャリアアップを図ろうと思えたのは、その間に、自分自身が成長出来たからに他ならないのでは。『飛ぶ鳥跡を濁さず』上司に、部下に、お客様に、今まで自分を支えてくださった周りの全ての人たちに「ありがとうございました」と感謝を伝えることが出来ないだろうか。

残された期間を感謝のお返しの時として、精一杯力を尽くしてこそ、次のステージに明るく軽やかにデビュー出来るのではないだろうか。今目の前にあるものを大切に初めて、次にくるものがしあわせを運んでくれるはずだと思います。私は降りしきる氷雨の中、真っ赤な傘をさし、さっそうと車に乗り込む彼女の後姿を祈るような気持ちで見つめていました。

ニューヨークのとある病院の壁に一人の患者が書いたこんな一文が残されています。



尾山敦子 キャリアカウンセラー

求めたものは一つとして与えられなかった。  
大きなことを成し遂げるために、  
力を与えてほしいと、神に求めたのに、  
謙虚を学ぶようにと、弱さを授かった。  
より偉大なことが出来るようにと、  
健康を求めたのに、  
より良きことが出来るようにと、  
病弱を与えられた。  
幸せになろうとして、富を求めたのに、  
賢明であるようにと、貧困を授かった。  
世の人々の称賛を得ようとして、  
成功を求めたのに、  
得意にならないようにと、失敗を授かった。  
人生を楽しもうと、たくさんのものを求めたのに、  
むしろ人生を味わうようにと、  
シンプルな生活を与えられた。  
求めたものは一つとして与えられなかったが、  
願いは全て聞き届けられた。  
神の意にそわぬ者であるにもかかわらず、  
全て叶えられた。  
私はあらゆる人の中で、もっとも豊かに  
祝福されたのだ。





# 花札



川村 和夫先生  
 名古屋市在住  
 弁護士 34 年目の 58 歳  
 趣味 雑多

私は、小さい頃、時々祖父母が花札をしているのを見るのが好きだった。それは、勝った方が、おやつのお菓子の好きな方を先に取り取る権利を得るというゲームであった。私は、双方から少しずつもらうので、どちらが勝つかは関係がなかったが、カードの絵柄が気に入っていた。

NHKの「美の壺」という番組によれば、花札は、トランプの伝播を起源とするらしい。花札は、松、梅、桜、藤、菖蒲、牡丹、萩、芒、菊、紅葉、柳、桐の12種の植物で1から12までの数を表現し、合計48枚のカードが動物や短冊等で構成され、一枚ずつ異なる絵柄は、真に美しい。

私は、京都の松井天狗堂の手摺の札を愛好しているが、花札愛好者の減少のため、既に製造を中止しており、在庫を持つ東京の老舗かるた屋でしか入手できなくなっている。大石天狗堂は、その伝統を受け継ぐことを表明しているが、いずれにせよ、需要がなくてはならない。

このまま花札愛好者が減少していくとすれば、それは、日本文化にとって、残念なことである。そう思って私は、「こいこい」の新ルールを作って啓蒙し、花札の普及に努めている。私の新ルールの主要な要素は、五枚役として、五鳥と五雲の2種を作ったことと、小野道風に、花見一杯、月見一杯を消滅させる力を与えたことである。大変面白いので、興味のある方は、是非やって見て下さい。花札を一覧して頂ければ、鳥の飛んでいる札が五枚あること、上の隅に雲が流れている札が五枚あることはお分かり頂けると思います。

過日、京都の嵐山のトロッコ電車で出会った修学旅行の少年に、彼は愛知県春日井市から来たというので、春日井出身の小野道風という人を知っているかと問うたら、



「花札に出てくる唯一の人間です」と答えたので、私は感服し、「君は、大変見上げた小学生だ。出世はしなくても、立派な人間になるに違いない。」と激賞したのであった。

花札の美は、日本の大切な美の一つです。 以上



# こんにちは! 環境分析室です! No.18

## 水 Water の利用法あれこれ



私たちの生活に欠かせない水。どのような用途に使われているのでしょうか? 私たちの家庭では、飲み水のほかに、料理、洗濯、風呂、トイレなど様々な用途に使われています。家庭やオフィスなどで使われるこれらの水は生活用水といいますが、そのほかに農業用水、工業用水など様々な場面で水が使われています。今回は、工業用水として水がどのように使われているかを見てみましょう。

### 冷却水

工場内で、様々なものを冷やすために水が使われます。冷却塔と呼ばれる装置の内部に水を降らせ、その一部が自然蒸発する際に気化熱を奪われることにより、水が冷やされます。この水を熱交換器に通して、冷やすものと接触させ、温度を下げます。

工業用水の使用量の半分は冷却水に使用されています。



### ボイラー

ボイラーとは水を加熱して蒸気を発生させる装置です。ボイラー本体内で燃料を燃やし、その熱で内部を通る配管内の水を蒸発させます。この蒸気は工場で主に熱源として使われます。

### 発電

発電は水力発電、火力発電、原子力発電の3つに分類されます。

水力発電は水が落下する勢いで水車を回し、この回転力で発電機を動かして発電します。

火力発電は、石油や石炭、ガスなどを燃やして発電用のボイラーから蒸気を発生させ、この蒸気の勢いでタービン(羽根車)を回して発電機を動かします。原子力の場合は熱源がウランの核分裂反応になりますが、蒸気でタービンを回すのは同じことです。



### 高圧水での洗浄、切断技術

圧力をかけて高圧(約100~300気圧)で噴出させた水で配管内部などの洗浄を行ないます。当社でも、排水管内の清掃をするために高圧洗浄車が活躍しています。

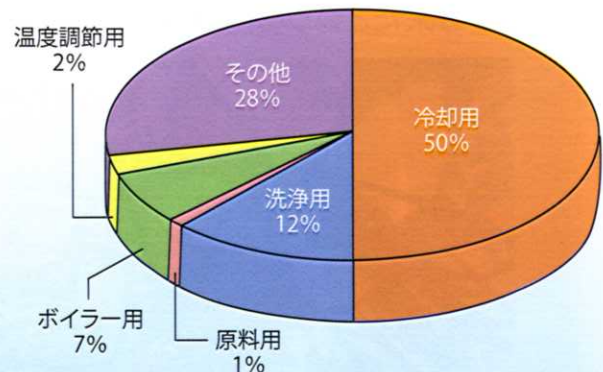
最近は家庭用の高圧洗浄機も販売されていて、身近に使われることも多くなっています。

さらに高圧(300~1000気圧)にして、配管に付いた硬いスケール(カルシウムなどの成分がこびり付いたもの)を落とすこともできます。

さらに超高圧水(1000気圧以上)では、金属を切断することもできます。

このように、水は様々な用途で工業に役立てられています。次回は、どのくらいの水がどのような用途に使われているかを見ていきます。

工業用水の使用量の内訳





## 長良川環境 18

ハツ場ダムはなぜ  
中止できなかったのか？

粕谷 志郎 (かすやしろう)

岐阜大学地域科学部教授 医学博士

衆議院が解散され、3年間の民主党政権が問われる形となりました。この文章が読者の皆様に届く頃には新政権が発足しているでしょう。それにしても「ハツ場(やんば)ダム建設中止」は平成21年衆議院選挙の民主党のマニフェストに掲げられた「コンクリートから人へ」を象徴するものでした。これが民主党国交大臣の手によって、真逆の着工ゴーサインが出された。子供手当なら財源が必要ですが、「建設中止」なら出費をしなくて済む。予算を付けなくてすむのですから、簡単なことのように思われます。それが出来なかったのはなぜでしょうか。

岐阜新聞の読書欄で紹介のあった中島政希著「崩壊マニフェスト」を読みました。この中にはハツ場ダムのてんまつが書かれていました。著者は民主党国会議員。ハツ場ダム着工が決まって離党されています。著者は

着工を「支持者の失望を招く自殺行為」と主張し、離党に際しては「政党政治の歴史に汚点を残す『歴史的愚行』」と断じています。今回の選挙では、その答えが出たものと推察されます。

読み進んでみると、ハツ場ダムの問題は長良川河口堰の問題を鏡に映したのかと思われるほど似た要素でいっぱいでした。ハツ場は群馬県、利根川の支流、吾妻川沿いに位置します。この川には草津温泉や万座温泉と同じ強酸性の水が流れ込んでいます。ダムの計画が持ち上がったのが昭和27年。ダムの目的は、利水、治水。平成20年から発電も追加されました。石原前都知事は、本当にこんな水を都民に飲ませたかったのでしょうか？昭和40年、毎日60tの石灰を投入、中和した沈殿物を溜めるために品木ダムが造られました。しかし、このダムに年間50tのヒ素が流れ込み、堆積していることが判明しました。国土交通省は、この水に問題はないと言っているそうだし、東京都も欲しいと言っているそうです。例によって、過大な水需要予測がたてられています。首都圏では東京オリンピック以降、断水はおきていません。水の出が悪くなる程度の取水制限が3回あっただけです。東京都が保有している水源は、地下水なども含めると687万 $\text{m}^3$ /日です。平成22年の給水量が490万 $\text{m}^3$ /日ですから十分な余裕があります。一方、需要予測は昭和60年に931万 $\text{m}^3$ /日と見込んでいました。実際のピークは昭和53年の645万 $\text{m}^3$ /日で、木曾川水系と同様、右肩下がりです。しかも、ハツ場ダムで増えるのは利根川水系全体の給水量のたった5%程度にすぎません。過大な水需要計画が見抜けない知事達はこぞって「建設中止」反対の圧力を政府に掛けました。治水も同じです。ハツ場ダムで出水をカットしても水位は13cm下がるだけです。しかも、水位は堤防から4m下の話です。こんなからくりは長良川と全く同じです。選挙という民意が何に敗れたのか？話を次回につなぎたいと思います。



建設中のハツ場ダム



# 冬の節電対策

日本は、冷房より暖房を使う期間の方が断然長く、冷房費よりも暖房費のほうが高くなりがちです。そのため、冬の節電対策は、夏より効果が出やすいと言われています。ちょっとした工夫で節電に繋がるアイデアをいくつか紹介します。

## 1 お手軽グッズで節電

### ●隙間用テープ 参考価格100円程度～

ドア下と床の隙間を埋め、空気の入りを防ぐ隙間用テープです。スポンジタイプのもは価格も安く手軽に使えます。しかし、断熱効果が上がり気密性が上がった室内は空気が悪くなってしまうのでこまめな換気が必要になります。



### ●遮熱シート 参考価格500円程度～

窓ガラスに水で貼るだけのシートなら、お手軽で節電効果大。イラスト付きや透明シートタイプも登場しています。



### ●カーテン 参考価格2,000円程度～

外に逃げる熱の約50%は窓からだそうです。カーテンは窓を完全に覆う長さのものにしたほうがより効果的です。



## 2 体感温度を上げて節電 身につけるもので簡単に節電。

### ●機能性インナー 参考価格1,000円程度～

保温だけでなく、蒸気と反応して繊維が素早く発熱するものもあります。



## 3 今ある暖房器具を上手に使って暖房効果をあげよう

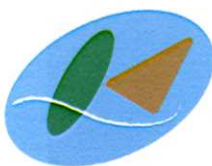
### ●床からの冷気を遮断する

コタツやホットカーペットを使うときは、下にアルミシートなど断熱性のあるものを敷いておくと効果が上がります。

### ●室内の空気を循環させる

冷たい空気は重く、下に溜まりますので、扇風機などで空気を循環させるだけで、暖房効果はアップします。

節電に努めれば、光熱費も下がり環境にもお財布にもやさしいですね。



**株式会社 神岡衛生社**

〒506-1147 飛騨市神岡町東雲375番地

TEL0578-82-0337 FAX0578-82-5846 URL <http://www.k-eisei.co.jp/>

ホームページからお問い合わせ、ご注文など承っております。なかなか電話する時間がない方も、そうでない方もお気軽にどうぞ。

### 業務内容

●一般廃棄物収集運搬/し尿、ゴミ(一般家庭・事業系) ●産業廃棄物収集・運搬 ●浄化槽清掃  
●浄化槽保守点検 ●浄化槽工事 ●上下水道設備工事 ●下水道施設維持管理(終末処理場・管路)  
●衛生設備維持管理 ●ビルメンテナンス/床清掃、排水管清掃、貯水槽清掃 ●リースキン代理店  
●水質分析/環境分析、排水分析、建築物飲料水水質検査 ●環境衛生関連商品販売 ●墓石清掃  
その他、環境衛生に関する全般のご相談に応じます。